

# ハイパーコーナー 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

## 用途

- 柱と土台、柱と横架材の接合に使用します。

## 特長

- ホールダウン金物10kN用を使用しなければならない柱頭・柱脚の接合に使用できます。
- 引き寄せ金物に必要であった柱へのボルト穴や座掘り、座金付ボルト用の穴も不要のため、柱の欠損を最小限に抑え、後付けすることができます。
- 外周部に金物を出さずに接合できます。
- 接合ビスの頭が四角穴なので、ビットの破損がほとんどありません。

## 接合具

- 専用ビス【柱側】HQ-65(ブラック) × 5本  
【土台(横架材)側】HQ-100R(Mグリーン) × 5本

## 施工方法

本体の“柱”と刻印があるほうを柱側にして、付属ビスで接合します。



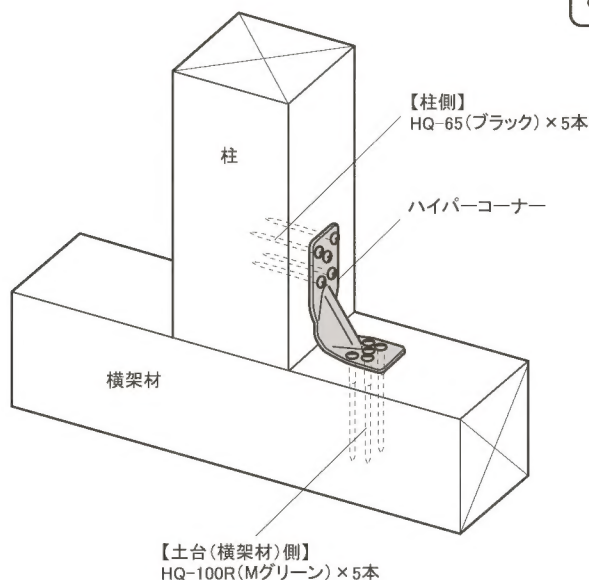
建設省告示第1460号第2号  
[へ]対応  
ハウスプラス確認検査(株)性能試験

## ハイパーコーナー

短期基準接合引張耐力( $P_{ot}$ ): 10.0kN



ハイパーコーナーは床合板の上から使用できません。



## 注意事項

- 必ず付属の専用ビスで接合してください。  
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。  
※締めすぎに注意!! ビス頭を金物に接合するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防腐・防錆処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。